

函館 ハリストス正教会

2020年6月 第76号



発行者：函館ハリストス正教会 長司祭列門児玉慎一
〒040-0054 函館市元町3-13

TEL(0138)23-7387/FAX (0138)23-7939

URL <http://orthodox-hakodate.jp>

Email frclement205@gmail.com

編集者：会報編集委員会 郵便振替 02660-5-1721

神・聖神 ～善と救いに向かわせるもの～

今年は6月7日に聖神降臨祭を迎えます。主のご復活から50日目、ハリストスご自身が「父の約束されたものを待ちなさい」と言われた神・聖神は、弟子たち一同が集まっているときに一人一人の上にとどまり、他の国々の言葉で神の偉大な業を語ったといひます。その後彼らは力強く主の証しをし、神を讃美しながら人々に洗礼を受け、不思議な業としるしを行いました。

「彼は救い、癒し、教え、論し、固め、慰めて、知識を照らす為に来たり。彼はまず彼を受けた者に、次いでその者によって他の者にも来たらん」（イエルサリムの大主教聖キリル）。聖神は初め弟子たちに降り、彼等を助けてその目を開いて伝教に遣わし、さらに全世界へと広がっていったハリストティアニンらによって今日の私たちまで連綿とつながるのです。

ぶじゅつしや

聖神は「撫恤者（なぐさむるもの）」とも呼ばれます。私たちを慰め、励まして、私たちの弱きを助けるからです。私



たちがいつ何を求めるか知らない時には、聖神自らが執り成して下さると言われます。暗がりにあって太陽を見るかのように、聖神を賜った者は霊魂が照らされて真実を知るに至るとも言われます。聖神はこのような私たちと共にあって一人一人を助け導く存在です。

私たちは洗礼の時に傅膏機密によって聖神の賜物を印されました。神・父は子を与え、神・子は聖神を受けました。そして聖神は私たちの内に

働いているのです。もちろんこれらの働きを私たちが拒んで求めず、不信であってはいかなる働きも益を為しません。聖神は静かで温和で潔い霊にあって、生命を流し出だし、全知なる知識を与え、一切のものを聖にすると言われます。私たちが至聖三者を待み、この神・聖神を受ける喜びを自らの希望とするならば、私たちを罪や惑い、恐れからあらゆる善なる行いへ、そして真の救いへと引き上げるのです。 (K)

光明なる主の復活大祭 上磯正教会 5/10



5月10日(日)、上磯正教会で主の復活大祭聖体礼儀が行われました。あいにくの雨で十字行は出来ませんでしたが函館正教会からも参拝者があり、皆で喜びの復活祭を迎えることが出来ました。例年であれば野崎教会墓地にたくさんの信徒が集まって盛大に復活祭後の墓地祈祷が行われますが、今年は感染予防ということで中止し、祝賀会も取り止めとなりました。

今後の奉事については6月からは以前通り、月1回の巡回で主日晚課と主日聖体礼儀を行います。



■上磯正教会婦人会の皆様へ

婦人会当番（食事の準備など）は8月末まで休止します。土曜日晚祷前の食事や日曜日の昼食会もお休みになります。再開は執事会で検討してお知らせいたします。

信徒会館の塗装修理と物置設置工事完了

ゴールデンウィーク前に始まった会館の屋根と壁の塗装修理工事は、5月9日(土)に終了し、会館を覆っていたシートが取り外され、翌週には足場も撤去されました。老朽化して危険だった司祭館の車庫も撤去され新しい物置が設置されました。



▲きれいになった信徒会館
新設した司祭館脇の物置 ▶

北海道ブロック拡大宣教会議 5/19

5月19日(火)、苫小牧正教会で今年度最後の拡大宣教会議が開かれました。当初は5月16-17日に釧路正教会を会場にして司祭、宣教委員と執事長が集まって行われる予定でしたが、最終的には北海道内の管轄司祭4名だけ集まって、次年度の事業計画などを話し合いました。函館管轄は11月に聖歌リーダー研修会の開催を引き受けることになりました。行事内容やその他全体の討議が必要なことは、次回宣教会議を早い段階で開催し、宣教委員を交えて話し合う予定です。



その他、この度のコロナ禍で献金収入などが減少していることから教会分担金の補助を教団は考えていますがその配分方法について、また教区会議も理事や代議員の欠席委任が勧められています。その委任方法について、その他各教会の活動報告、研修会補助や旅費規程について話し合われました。



特に宣教会議開催時の宿泊費補助と研修会の経費補助について時間を割いて話し合いました。これはこれまでの慣例も変えて行かなければならない問題で、旅費規程を東北ブロックと共通にすることや研修会会費の減額と参加人員の制限撤廃、宣教委員会の構成の見直しも含みます。今回は教区への補助申請を行う決定をしましたが、その他のことは意見交換にとどめ、次年度の第1回宣教会議で討議決定することとしました。

「主な話し合いの内容」

1. 2020年度北海道ブロック事業計画

- ①キャンプだホイ！は中止
- ②第1回宣教会議 (小樽) 2020年9月26日(土)-27日(日)
- ③聖歌リーダー研修会(函館) 2020年11月28日(土)-29日(日)
- ④聖歌・誦経・堂役奉仕者研修会 (札幌) 2021年3月20日(土)-21日(日)
- ⑤拡大宣教会議・日欧学校教師会 (釧路) 2021年5月15日(土)-16日(日)
- ⑥2021年度キャンプだホイ！ (札幌) 時期未定

2. 要望と改善案

- ①宿泊を伴わなければ開催できない宣教会議への参加者の宿泊費補助
- ②旅費規程の統一 研修会参加者増につながる工夫
- ③執事長と宣教委員の兼務解消

畑起こしと草刈りの奉仕

5月に入って草木の芽も動き出し、いよいよ畑の作業が始まりました。例年男性信徒有志によって機械を持ち込んで畑起こしをし、様々な野菜類を植えて下さいます。主日の昼食時にはその時々自家製野菜が並び、婦人会も頼りにしています。今年は5月4日畑をつくり、その後種を播いたり家庭で育てた苗を定植したりして見る見る畑らしくなりました。収穫が楽しみです。

畑が出来上がる一方で広い境内の草は勢いよく伸び始めました。例年は業者に年3回依頼して草刈りを行っていましたが、今年は皆の奉仕でやってみることにしました。一日では到底無理で2、3日に分けて境内、墓地などを草刈りしました。夏の時期は1か月おきの作業になるでしょう。

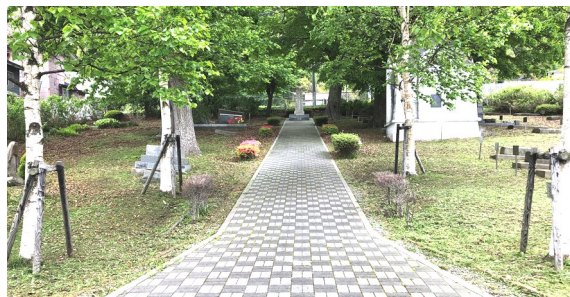
人数は少ないですが皆協力して頑張ってください。全員での奉仕作業もいつか挑戦してみましょくか。



▲木々の間も丁寧に草刈り



▲エンジンバリカンが手押し草刈機に変身



▲ロシア人墓地もすっきりしました



▲教会墓地は広くて大変でした



▲司祭館裏の畑起こしの様子



▲作業にあたった男性信徒有志



▲すっかり畑になりました



奉仕活動のつづき

ワシリイ中田兄は境内の側溝の落ち葉を掻きだし雨水の通りを良くしてくれました。大変な作業だったと思います。

人一倍境内奉仕作業をして下さるアキラ松原兄は、堂役としても奉仕を始めてくれました。感謝。



▲松原兄(左)と下田誦経者



故ニコライ・ドミートリエフ神父様一年祭

■6月13日(土) 午前11時より 教会墓地

婦人会総会 — 教会の全女性信徒が対象です

■6月7日(日) 午後1時より 信徒会館

聖歌隊総会 — 聖歌を歌い方はどうぞ皆参加して下さい

■6月7日(日) 午後2時より 信徒会館



公 示

東日本主教々区各教会
教役者及び信徒代議員 各位
十ハリストス復活！

二〇二〇(令和二)年度東日本
主教教区「教区会議」を左記
の日程により開催します。

記

一、場所 仙台ハリストス正教会

二、日時 6月28日(日)
12時半より

※詳細は後日送付される開催
要項をご覧ください。

令和2年5月19日

日本ハリストス正教会教団

東日本主教々区

仙台の大主教及び東京の副主教

セラフイム

消 息

・ ご永眠 5月27日

函館正教会

ニーナ 齋藤梅子姉 (81歳)

永遠の記憶



執事会報告

日時 令和2年5月17日(日) 午後1時～3時半

場所 信徒会館執事会室

項 目	内 容
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4/19(日) 復活大祭 ・ 4/26(日) 復活祭後墓地祈祷 ・ 信徒会館屋根外壁の修復・塗装工事及び司祭館車庫撤去・物置設置工事 <p>※すべての工事が終了。信徒会館と聖堂のカギの管理についてキーボックスの設置とスペアキーの保管について話し合った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教会畑起こし、境内草刈り一部実施 <p>※男性信徒有志で畑起こしと種まきと境内草刈りを行った。数人の奉仕で十分対応できるので、今後も奉仕作業として実施する。効率の上がる機械類を少しずつ整備する。</p>
予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5/19(火) 北海道ブロック拡大宣教会議（苫小牧） <p>※今回は道内の司祭のみ集まり、次年度計画その他の基本方針を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/27(土)-28(日) 東日本主教教区 理事会・「教区会議」（仙台） ・ 7/11(土)-12(日) 全国公会 <p>※教区会議の代議員には執事の松原兄、鈴木姉、大谷姉を選出。開催地が仙台であり、開催形態もコロナ禍で変則になることが見込まれるので全員委任状を提出して欠席する。教区信徒理事の下田執事長は開催要項に従って出欠を決める。全国公会は東京開催に変更。教区会議に準じて対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道ブロック修養会「キャンプだホイ！」は中止
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事経費の支払いについて ※一般会計の北洋銀行普通預金口座から行う。 ・ 婦人会、聖歌隊総会と信徒総会日程について <p>※婦人会と聖歌隊総会は6/7(日)。信徒総会は7/26(日)。聖歌隊については当面幹事だけ定める。隊員は随時募集し、メンバー一覧を作成する。信徒総会では執事の欠員を補充すべく執事会で推薦する方に打診する。次年度の監査は2名とする。会計のお手伝いを長年して下さったタイシャ高井姉の辞意を受け新しい会計を決める。堂役としてアキラ松原兄に奉仕を依頼。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定額献金納入状況について ※例年並み。次回具体的な数値を提示する。 ・ 境内花壇整備と貸駐車場の除草について <p>※境内、墓地の草刈り、花壇は奉仕で行う。樹木選定は例年通り業者に依頼。貸駐車場の除草は不動産会社に確認して対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の奉事と聖堂公開について <p>※国、道の非常事態宣言が撤廃されたら感染予防を講じながら通常通りの奉事予定を組む。聖堂公開は実際の来訪者の様子を見て再開を判断する。 6/13(土)11時より教会墓地でニコライ神父様の一年祭を実施。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来月の日程 6/7(日) 聖名日モレーベン <p>6/13(土) 11:00 墓地でニコライ神父1年祭 6/14(日) 上磯巡回、代式祈祷 6/21(日) 定例執事会 6/28(日) 代式祈祷</p>

函館正教会献金報告

2020/4/30～2020/5/30分

※敬称略

日付	種 類	氏 名	金 額	日付	種 類	氏 名	金 額
5/2	会報献金	*****	*****	5/29	感謝献金	*****	*****
5/7	会報献金	*****	*****	5/30	埋葬献金	*****	*****

【聖名祭献金】

4月	*****	*****	*****
5月	*****	*****	*****

【墓地献金】

【復活祭献金】



6月の聖名祭

聖名日が6月の方々の聖名祭モレーベンを6月7日(日)に聖体礼儀に続けて行います。



聖名日	聖 名	氏 名
6/3	エレナ	ユキ亀舎 西村慶子 宮崎真理子 吉川君枝 入間川希
11	フェオドシヤ	中居淑子
13	エルム	馬場素
	アントニーナ	宮崎ミツ子
22	キリール	高井秀樹
27	エリセイ	鈴木瑛士
28	イオナ	品川剛慶
	アモス	馬場終伍
29	ティーホン	鈴木守

婦人会より

お当番さん、宜しくお願い致します！

◎6月のお当番 … マリヤ 大谷孝子姉、イリナ 鈴木恵美子姉
(今月は6/7に食事のお当番があります。婦人会、聖歌隊総会です。)



5月の教会日誌

5月も連日静かな毎日でした。境内の草花が一斉に咲き始め、木々も若葉が勢いを増しています。畑や草刈りなどの境内の奉仕作業も本格化しました。

- 4/30(日) 物置の新設で「伝統的建造物群保存地区」条例により許可申請。
- 5/4(月) 司祭館裏の畑起こし、種まき。男性信徒の奉仕に感謝。
- 5/9(土) 物置完成。信徒会館修繕工事の足場撤去。美くなりました。
- 5/10(日) 上磯正教会復活大祭。雨で十字行は出来ず、残念。
- 5/16(土) 境内草刈り奉仕。今年は業者依頼ではなく奉仕で頑張ります。
- 5/18(月) 教会墓地草刈り奉仕。5/23(土) ロシア人墓地草刈り奉仕。
- 5/19(火) 北海道ブロック拡大宣教会議。苫小牧へ出張。

6月の奉事・行事予定

6日(土)	函館	17:00	祭日徹夜祷 祭日調 福音経:イオアン65端20:19-23
7日(日)	函館	10:00	聖神降臨祭聖体礼儀 誦経:下田兄 使徒経:聖使徒行実 3端 2:1-11 福音経:イオアン 27端 7:37-52,8:12 ●聖名日モレーベン 聖五旬祭主日晚課(聖体礼儀後) ■婦人会総会 ★聖歌隊総会
13日(土)	函館	11:00	故ニコライ・ドミートリエフ神父様一年祭(教会墓地)
	上磯	19:00	主日晚課 第8調
14日(日)	上磯	10:00	衆聖人の主日聖体礼儀 誦経:坂下兄 使徒経:エウレイ 330端 11:33-12:2 福音経:マトフェイ 38端 10:32-33,37-38,19:27-30
	函館	10:00	主日代式祈禱 誦経:下田兄
20日(土)	函館	17:00	主日徹夜祷 第1調 福音経:マルコ70端16:1-8
21日(日)	函館	10:00	五旬祭後第2主日聖体礼儀 誦経:下田兄 使徒経:ロマ 81半端 2:10-16 福音経:マトフェイ 9端 4:18-23 ■定例執事会
27-28日	仙台	2020年度東日本主教教区「教区会議」	
28日(日)	函館	10:00	主日代式祈禱 第2調 誦経:下田兄 使徒経:ロマ 88端 5:1-10 福音経:マトフェイ 18端 6:22-33

[奉事及び参拝について]

6月から晩祷、代式祈禱を含む主日の奉事を全て再開します。新型コロナウイルスに対する感染予防措置はこれまで通り行って参ります。聖堂では手指の消毒、マスクの着用、換気、出来るだけ密にならないように互いに注意しながら間隔を開けて参拝します。アイコンや十字架、祝福時の接吻もしません。また体調不良や不安、その他の事情がある時にはどうぞ参拝を控えて下さい。堂役、誦経者、詠隊など奉仕の方々も同様です。



編集後記



今境内の草木は一斉に芽吹いて、あっという間に若葉が生い茂り、花を咲かせてむせ返るほどの生命力を現しています。私たちもすぐにでも日常に戻って、これらの草木と同じように伸び伸びと生活したいものです。その時が一日も早く訪れますように。(K)

